

年間指導計画 及び評価規準

【知技】…知識技能 【思判】…思考判断 【主体】…主体的に学ぶ

学期	月	単元名	評価項目	評価規準
1 学期	4	体ほぐしの運動	【知技】	体ほぐしの運動の行い方がわかる。
			【知技】	手軽な運動を行い、体を動かす楽しさや心地よさを味わうことを通して、自己や友達のと体の状態に気付いたり、みんなで豊かに関わり合ったりすることができる。
			【思判】	自己の課題を見付け、その課題を解決するために、様々な運動の行い方を選んだり、友達と一緒に工夫したりしている。
		【主体】	体ほぐしの運動に進んで取り組んでいる。	
		マット運動	【知技】	マット運動のいろいろな技の行い方がわかる。
			【知技】	自分の力に合った回転系（前転など）や巧技系（壁蹴りなど）の基本的な技ができる。
	【思判】		自分の課題を解決するために、自分の力に合った練習の場を選んでいる。	
	短距離走・リレー	【主体】	マット運動の基本的な技に進んで取り組んでいる。	
		【知技】	かけっこ・リレーの行い方がわかる。	
		【知技】	スタート姿勢から素早く走り出すことができる。	
	5	表現運動	【思判】	かけっこやリレーのポイントがわかり、自分の課題を見付けている。
			【主体】	かけっこ・リレーに進んで取り組んでいる。
			【知技】	表現運動の行い方がわかる。
		水泳	【知技】	表現運動にふさわしい動きで、踊ることができる。
			【思判】	表現運動のポイントがわかり、友達の良い動きを自分の動きに取り入れている。
			【主体】	表現運動に進んで取り組んでいる。
	6 ・ 7	ネット型ゲーム	【知技】	浮いて進む運動の行い方がわかる。
			【知技】	プールの底や壁を両足で蹴った勢いを利用して進む伸びができる。
			【思判】	自分で立てためあてに挑戦し、自分の課題を見付けている。
		多様な動きをつくる運動	【主体】	水泳運動に進んで取り組んでいる。
			【知技】	キャッチバレーボールの行い方がわかる。
【知技】			ボールの方向に体を向けたり、ボールを操作しやすい位置に移動したりすることができる。	
【思判】	得点を多くあげるために、簡単な作戦を話し合ったり決めて、選んだりしている。			
【主体】	キャッチバレーボールに進んで取り組んでいる。			
2 学期	9	幅跳び	【知技】	走り幅跳びの行い方がわかる。
			【知技】	5～7歩程度のリズムカルな助走から踏み切り足を決めて前方に強く踏み切り、遠くへ跳ぶことができる。
			【思判】	走り幅跳びのポイントがわかり、自分の課題を見付けている。
		高跳び	【主体】	走り幅跳びに進んで取り組んでいる。
			【知技】	走り高跳びの行い方がわかる。
			【知技】	5～7歩程度のリズムカルな助走から踏み切り足を決めて強く踏み切り、高く跳ぶことができる。
	10	ネット型ゲーム	【思判】	走り高跳びのポイントがわかり、自分の課題を見付けている。
			【主体】	走り高跳びに進んで取り組んでいる。
			【知技】	キャッチバレーボールの行い方がわかる。
		鉄棒運動	【知技】	ボールの方向に体を向けたり、ボールを操作しやすい位置に移動したりすることができる。
			【思判】	得点を多くあげるために、簡単な作戦を話し合ったり決めて、選んだりしている。
			【主体】	キャッチバレーボールに進んで取り組んでいる。
	跳び箱運動	【知技】	自分の力に合った支持系の基本的な技ができる。	
		【知技】	基本的な技を繰り返したり組み合わせたりすることができる。	
		【思判】	自分の課題を解決するために、自分の力に合った練習の場を選んでいる。	
	11	小型ハードル走	【主体】	鉄棒運動の基本的な技に進んで取り組んでいる。
			【知技】	跳び箱運動のいろいろな技の行い方がわかる。
			【知技】	自分の力に合った切り直し系（開脚跳びなど）や回転系（台上前転など）の基本的な技ができる。
		ベースボール型ゲーム	【思判】	自分の課題を解決するために、自分の力に合った練習の場を選んでいる。
			【主体】	跳び箱運動の基本的な技に進んで取り組んでいる。
			【知技】	小型ハードル走の行い方がわかる。
12	多様な動きをつくる運動	【知技】	インターバルの距離やいろいろな小型ハードルの高さに応じて調子よく小型ハードルを走り越すことができる。	
		【思判】	いろいろな小型ハードル走のコースや、調子よく走り越せるコースを作り、自分に合ったコースを選んでいる。	
		【主体】	小型ハードル走に進んで取り組んでいる。	
	ゴール型バスケットボール	【知技】	キックベースの行い方がわかる。	
		【知技】	ボールをフェアグラウンド内に蹴ることができる。	
		【思判】	攻め方や守り方の簡単な作戦を話し合ったり決めて、選んだりしている。	
3 学期	1	多様な動きをつくる運動	【主体】	キックベースに進んで取り組んでいる。
			【知技】	多様な動きをつくる運動の行い方がわかる。
			【思判】	自己の課題を見付け、その課題を解決するために、様々な運動の行い方を選んだり、友達と一緒に工夫したりしている。
	2	ゴール型バスケットボール	【思判】	新たな運動の行い方を考えたり、友達と動きを合わせたりして、自分の力に合った動き方を選んでいる。
			【主体】	多様な動きをつくる運動に進んで取り組んでいる。
			【知技】	バスケットボールの行い方がわかる。
3	ゴール型タグラグビー	【知技】	ボールの方向に体を向けたり、ボールを操作しやすい位置に移動したりすることができる。	
		【思判】	得点を多くあげるために、簡単な作戦を話し合ったり決めて、選んだりしている。	
		【主体】	バスケットボールに進んで取り組んでいる。	
3	ゴール型タグラグビー	【知技】	タグラグビーの行い方がわかる。	
		【知技】	味方にボールを手渡ししたり、パスを出したり、ゴールにボールをトライすることができる。	
		【思判】	誰もが楽しくタグラグビーに参加できるように、プレイヤーの人数やコート広さ、得点の仕方などの規則を工夫している。	
【主体】	タグラグビーに進んで取り組んでいる。			